

団体会員
一般会員
賛助会員
協賛企業

各位



関係部署にご回覧ください。

令和5年 5月 9日
一般財団法人 全国豆腐連合会
会長 東田 和久

= 第7回全国豆腐品評会 = 地区大会(地方予選)開催情報

締切間近!

- 関東地区大会** 令和5年6月10日(土) **東天紅 上野店** (東京都台東区) まで。
詳細は、実行委員会 TEL 03-3833-9351 まで。
- 中国・四国地区大会** 令和5年6月25日(日) **ユープラザうたづ** (香川県綾歌郡) まで。
詳細は、実行委員会 TEL 090-4973-3239 まで。
- 北海道・東北地区大会** 令和5年7月22日(土) **かでの2.7** (北海道札幌市) まで。
詳細は、実行委員会 TEL 011-861-2623 まで。
- 九州・沖縄地区大会** 令和5年8月 5日(土) **TKPガーデンシティ博多駅筑紫口前**(福岡県福岡市) まで。
詳細は、実行委員会 TEL 096-325-3817 まで。
- 近畿・中部地区大会** 令和5年8月 6日(日) **リーガロイヤルホテル京都** (京都府京都市) まで。
詳細は、実行委員会 TEL 075-361-0068 まで。

品評会の意義とは？

第7回全国豆腐品評会の地区大会が全国各地で一斉に開催されます。毎回、数百点という総エントリー製品から各賞が選出されるのですが、この“品評会”、賢明な会員各位はご高承のこととは存じますが単に優劣を競うためのものに非ず、製造技術の向上や自己研鑽、業界の振興、その延長線上には消費の拡大・底上げと様々な意味を包含しています。業界を“盛り上げる”ことは、取りも直さず社業を盛り上げることにも繋がります。豆腐には多様性があり、品評会の宿命ともいえる少量の審査では測りえない一面もありますが、前述の理由から参加することにも大きな意義があると思います。出品豆腐が一同に集まる各地区大会では、試食する機会が設けられることもあります。滅多にない機会ですので、一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

第11回ニッポン豆腐屋サミット

本年10月28日(土)~29日(日)、名古屋クラウンホテルにて開催!!

= 全豆連新会員のご紹介 =

このほど新規にご加入された会員をご紹介申し上げます。全豆連の活動に深いご理解とご協力をお寄せいただきましたことに厚く感謝申し上げますとともに、共に豆腐業界の振興・発展に寄与したいと存じます！

《団体会員》

【敬称略】

札幌豆腐蒟蒻商工業協同組合

(構成員)

- 伊丹食品(株) (伊丹 敏幸 代表取締役／北海道)
- (有)北光食品 (宮崎 賢司 代表取締役／北海道)
- 札豆食品(株) (青山 裕一 代表取締役／北海道)
- (株)畔田商店 (畔田 勇 代表取締役／北海道)
- 石田食品(株) (恩田 政宣 代表取締役／北海道)
- 宮崎豆富店 (宮崎 滋司 代表／北海道)
- (株)立松食品 (稲村 智也 代表取締役／北海道)

令和4年度監事会が開催されました。

～ 活動に伴う団体の基盤整備・確立を～

去る4月21日(金)11:00より、令和4年度決算監査のための監事会が全豆連会議室において開催されました。

事務局より提示された令和4年度事業報告、決算関係書類(収支計算書・財産目録・貸借対照表・正味財産増減計算書・次期繰越収支差額の内訳・計算書類に対する注記等)及び附属明細書、公益目的支出計画実施報告書、理事の職務遂行、その他について相原茂吉・川西聡一郎両監事により監査が行われました。

当期の経常増減額(いわゆる営業収支)は僅かではありますが黒字となり、一般正味財産増減額(税引後)についても基本財産である隣接土地の処分により今期は黒字となりました。

両監事及び顧問税理士のいずみ会計事務所・浦田泉税理士より、財務状況改善に向けたご意見・ご提案をいただくとともに、新型コロナウイルス感染症や原材料高騰による影響もあり、会員数は微減傾向が続いていることから、今後の更なる活動に資するためにも団体の基盤整備・確立が肝要であるとの講評・アドバイスをいただきました。

詳細を記した事業報告書及び決算関係書類等は、追って会員各位にお届けいたします。



“おからはたから”

4月8日「おからの日」イベント

～ 第1回全日本おからドーナツ選手権 ～
(OKARADO・グランプリ)
が開催されました！！



豆腐マイスターおからの日アンバサダー
和田 まあやさん
(元乃木坂46)

第1回全日本おからドーナツ選手権の
プレゼンターもお引き受けいただきました。

(一社)日本乾燥おから協会(植田滋代表理事(さとの雪食品株)/代表取締役社長)では、「卵の花」とご縁の深いお釈迦様のお誕生日に因み2020年に制定した「おからの日」の4月8日、東京都新宿区「天塩スタジオ」におきまして記念イベントを開催しました。

同日午前は乾燥おから市場の現状と多様化するおからの活用や大学生・山崎佐知子さんのおからグラノーラの製造販売と子ども食堂への寄付活動、豆腐創作料理研究家・山口はるの先生のおからパウダーを使ったグラノーラレッスンが報告・披露されました。

午後の部では、(一社)日本豆腐マイスター協会(磯貝剛成代表理事/全豆連評議員)主催による「おからの日記念セレモニー」が行われ、タレントの和田まあやさんが豆腐マイスターおからの日アンバサダーに任命され、会員各社のおからの関連商品が紹介されるとともに、おから茶に合う豆富デザートレッスン、第1回全日本おからドーナツ選手権など盛沢山のリアルイベント・オンライン配信(有料、収益金が前述・山崎さんの活動を通じて子ども食堂に寄付)が行われました。

今は第3次ドーナツブームとも言われており、今般初めて開催された「おからドーナツ選手権」では、全国各地19社から出品されたテイストが異なるドーナツが豆腐マイスターの皆様による審査が行われ、後掲の皆様が受賞の栄に輝きました。

令和5年10月から消費税インボイス制度が始まります。



※各種支援措置があります！詳しくは財務省 HP→インボイス制度緩和措置へ。
全豆連でもインボイス制度対応へのサポートを行っております。
ご相談は TEL 03-3833-9351(全豆連事務局) まで。

= 第1回全日本おからドーナツ選手権・受賞製品一覧 =

金賞 『ベイクド豆乳おからドーナツ』 (有)高橋食品/とうふやかはし(茨城県結城郡八千代町芦ヶ谷6)

<https://tofuya-takahashi.com/>



銀賞

『早瀬豆腐店が作る焼ドーナツ・プレーン』

早瀬豆腐店(岡山県)



『おから入りオールトファッションくるみ』

日乃出食品(株)(北海道)



銅賞

『おから焼きドーナツ・シナモンシュガー』

たかさ豆腐店(東京都)



『おとうふどーナつ(おから入り)』

(株)くすむら(愛知県)



『黒糖おからどーナつ』

(株)マルト食品/豆腐処豆達人(宮城県)



特別賞

『おからドーナツ』

にこや本店(愛知県)



『VEGE ドーナツ(かぼちゃ味・芋づる味)』

(株)オカラテクノロジズ(宮崎県)



『豆乳おからドーナツ・レモン』

豆腐花・(株) 寺田商店(奈良県)



特別審査員賞(和田まあや賞)

『おからドーナツ』(重複受賞)

にこや本店(愛知県)



『おから焼きドーナツ・シナモンシュガー』(重複受賞)

たかさ豆腐店(東京都)



『豆乳とおからの焼どーナつ プレーン』

湯河原十二庵(神奈川県)



受賞者の皆様、おめでとうございます。

第7回全国豆腐品評会 中部・近畿 生粋とうふ選手権 (中部・近畿地区大会) 実行委員会を開催

去る4月11日(土)18:00より、京都府豆腐油揚商工組合(関西とうふ連合会事務局)におきまして来る8月6日(日)の標記大会に向けた運営会議が開催されました。会議では、同地区大会の実行委員長及び運営体制について(下記参照)、①実行委員の編成(全国豆腐品評会運営委員を中心)、②実行委員長の選出、③品評会の運営、④出品商品募集の告知、⑤審査員の募集、⑥その他について審議検討が行われました。

《運営体制》

(敬称略/順不同)

実行委員長 上田 忠宏 (上田とうふ(株)/京都府)
実行副委員長 【関西地区】 吉田 英正 (吉田食品/京都府)
 【中部地区】 柘植 一憲 (柘くすむら/愛知県) 岸田 和弘 (岸田食品(株)/福井県)
 井上 雄太 (柘田内屋/長野県)
実行委員 山下 浩希 (柘山下ミツ商店/石川県) 川原 匡博 (柘川原/愛知県)
 櫻井 康弘 (柘豆光/滋賀県) 井川 清 (井川とうふ店/大阪府)
 宮北 茂樹 (豆腐工房味八喜多/兵庫県) 伊山 生祐 (井山豆腐店/京都府)

全国豆腐品評会運営委員
 寺田 陽亮 (柘寺田商店/奈良県)
 宍戸 伸考 (柘カワニシ/京都府)
 西尾 俊治 (柘フードジャーナル社/京都府)

開催サポート 宍戸 伸考 (柘カワニシ/京都府)
 笹野 大輔 (柘アースシステム 21/大阪府)

事務局 関西とうふ連合会
 小澤 優里 松村 里香



会議終了後の懇親会の様子

(公社)全国子ども会連合会様が来会されました。



4月13日(木)10:00、標記団体が全豆連の活動に関心をお寄せくださり来所されました。

同連合会は、「日本中の子ども達の成長と真の幸福のための子ども会活動」を理念に、様々な活動を通じて得た成功や失敗の経験を基に、子どもの心身の成長発達を目指す団体です。自治会単位で異年齢の集団による地域活動を行っている『単位子ども会』の活性化のために、都道府県・政令指定市などの連合組織や、市町村の連合組織、校区(学区)連合組織などの支援を目標としています。

両団体の事業活動は一見、相通じることの無いように感じ取れますが、お話を伺うと抱えている課題や直面している問題など共通する部分も少なくなく、当業界が抱える食育や学校給食の在り方などについても今後互いに情報・意見交換を通じ交流を深めていくこととなりました。

独自資料である「豆腐製品の一世代当たりの消費動向(ランニングデータ)」を更新しました。

【豆腐製品の一世代当たりの消費動向】

| | | | | | | | | 金額：円 |
|-------|---|------|-------------------|---------------------|--------------|--------------------------|-------------------|--------------|
| 和 暦 | / | 西 暦 | 豆腐年間 支出金額 ① | 年間豆腐 購入数量 (丁) | 一丁あたり の価格 | 油揚げ・ がんもどき 年間支出金額② | 豆腐製品年間 消費金額①+② | 月当たり 消費金額 |
| 昭和25年 | / | 1950 | 891 | 77.00 | 11.57 | 612 | 1,503 | 125.3 |
| 35年 | / | 1960 | 1,332 | 93.10 | 14.31 | 958 | 2,290 | 190.8 |
| 45年 | / | 1970 | 2,535 | 87.98 | 28.81 | 1,357 | 3,892 | 324.3 |
| 55年 | / | 1980 | 6,047 | 86.89 | 69.59 | 3,472 | 9,519 | 793.3 |
| 60年 | / | 1985 | 7,337 | 88.48 | 82.92 | 4,057 | 11,394 | 949.5 |
| 平成元年 | / | 1989 | 6,778 | 81.87 | 82.79 | 3,732 | 10,510 | 875.8 |
| 2年 | / | 1990 | 7,323 | 83.42 | 87.78 | 3,898 | 11,221 | 935.1 |
| 3年 | / | 1991 | 7,699 | 78.76 | 97.75 | 4,253 | 11,952 | 996.0 |
| 4年 | / | 1992 | 7,992 | 79.26 | 100.83 | 4,395 | 12,387 | 1032.3 |
| 5年 | / | 1993 | 7,787 | 76.90 | 101.26 | 4,330 | 12,117 | 1009.8 |
| 6年 | / | 1994 | 7,886 | 78.12 | 100.95 | 4,040 | 11,926 | 993.8 |
| 7年 | / | 1995 | 7,622 | 77.06 | 98.91 | 3,924 | 11,546 | 962.2 |
| 8年 | / | 1996 | 7,541 | 76.71 | 98.31 | 3,966 | 11,507 | 958.9 |
| 9年 | / | 1997 | 7,893 | 78.52 | 100.52 | 3,998 | 11,891 | 990.9 |
| 10年 | / | 1998 | 8,032 | 80.07 | 100.31 | 3,938 | 11,970 | 997.5 |
| 11年 | / | 1999 | 7,602 | 76.75 | 99.05 | 3,699 | 11,301 | 941.8 |
| 12年 | / | 2000 | 7,417 | 75.61 | 98.10 | 3,677 | 11,094 | 924.5 |
| 13年 | / | 2001 | 7,036 | 73.35 | 95.92 | 3,522 | 10,558 | 879.8 |
| 14年 | / | 2002 | 6,894 | 74.61 | 92.40 | 3,495 | 10,389 | 865.8 |
| 15年 | / | 2003 | 6,770 | 73.95 | 91.55 | 3,405 | 10,175 | 847.9 |
| 16年 | / | 2004 | 6,719 | 74.47 | 90.22 | 3,347 | 10,066 | 838.8 |
| 17年 | / | 2005 | 6,377 | 72.35 | 88.14 | 3,237 | 9,614 | 801.2 |
| 18年 | / | 2006 | 6,414 | 72.15 | 88.90 | 3,189 | 9,603 | 800.3 |
| 19年 | / | 2007 | 6,426 | 74.25 | 86.55 | 3,268 | 9,694 | 807.8 |
| 20年 | / | 2008 | 6,344 | 74.24 | 85.45 | 3,430 | 9,774 | 814.5 |
| 21年 | / | 2009 | 6,219 | 75.69 | 82.16 | 3,389 | 9,608 | 800.7 |
| 22年 | / | 2010 | 6,013 | 76.53 | 78.57 | 3,260 | 9,273 | 772.8 |
| 23年 | / | 2011 | 5,721 | 76.78 | 74.51 | 3,222 | 8,943 | 745.3 |
| 24年 | / | 2012 | 5,615 | 78.28 | 71.73 | 3,057 | 8,672 | 722.7 |
| 25年 | / | 2013 | 5,575 | 79.77 | 69.89 | 3,065 | 8,640 | 720.0 |
| 26年 | / | 2014 | 5,569 | 79.03 | 70.47 | 3,114 | 8,683 | 723.6 |
| 27年 | / | 2015 | 5,662 | 79.71 | 71.03 | 3,233 | 8,895 | 741.3 |
| 28年 | / | 2016 | 5,666 | 81.30 | 69.69 | 3,135 | 8,801 | 733.4 |
| 29年 | / | 2017 | 5,479 | 80.22 | 68.30 | 3,057 | 8,536 | 711.3 |
| 30年 | / | 2018 | 5,352 | 83.73 | 63.92 | 2,946 | 8,298 | 691.5 |
| 令和元年 | / | 2019 | 5,118 | 80.93 | 63.24 | 2,880 | 7,998 | 666.5 |
| 2年 | / | 2020 | 5,309 | 84.41 | 62.90 | 3,027 | 8,336 | 694.7 |
| 3年 | / | 2021 | 5,097 | 83.74 | 60.87 | 2,899 | 7,996 | 666.3 |
| 4年 | / | 2022 | 5,107 | 82.04 | 62.25 | 2,841 | 7,948 | 662.3 |

参考資料：総務省「家計調査年報」 注：2人以上の世帯（平成11年以降は農林漁家世帯を除く）

制作：（一財）全国豆腐連合会、(株)フードジャーナル社 （無断複製、複写、転載禁止） 2023年3月9日更新

ANA機内誌「翼の王国」5月号に妖怪 豆腐小僧が紹介されました。

「異色の妖怪、豆腐小僧。特に何をするでもなく、豆腐を持って佇(たたず)むだけ。この妖怪は、江戸時代後期、純粋に読者を楽しませるために生み出された、キャラクターデザインの原点であるといわれています。何もしないとはいうものの、お人好しで気弱という、妖怪にしては愛すべき性格が幸いし、息の長い存在となった。」

平穏無事をもたらすとされる我らが「豆腐小僧」が百鬼夜行、全日空(ANA)の空の旅のお供に登場します。誌上では全豆連・青山 隆相談役の事業所「株式会社いずみや」をはじめ、東京都下の事業者が紹介されております。



「株式会社いずみや」の店頭。かわいい豆腐小僧のマスコットがお目見えしています。



化け物の親玉「見越入道(みこしにゆうどう)」の孫として紹介された豆腐小僧の原点、大頭小僧。(北尾政美氏(1788年)『天怪着到牒』2巻 - 国立国会図書館)



全豆連も支援協力を行った映画『豆富小僧』(ワーナー・ブラザーズ) ©2011「豆富小僧」製作委員会

【情報提供】

海外輸出規制プラットフォーム 『知っておきたい！海外規制』シリーズ学習用動画について

(一財)食品産業センターでは、加工食品の国際標準化事業に関して『食品添加物』や『食品安全』、『容器・包装』、『油脂(国際標準添加物の利用促進事業)』の海外規制について調査事業を行い、研修会や海外規制プラットフォームを公開するなどの取り組みを行っております。

この程、海外輸出規制プラットフォーム(下記)内に、知っておきたい海外規制情報として、短時間で学習できる動画を制作し掲載しました。

規制情報につきましては、アメリカ、EU、中国を中心に制作しております。加工食品の輸出の際のご参考としてご活用ください。

＜知っておきたい！シリーズ 学習動画(海外輸出規制プラットフォーム内)＞

※タイトルから各ページにジャンプします。

・ [『食品添加物規制』](#) ・ [『食品安全規制』](#) ・ [『容器・包装規制』](#) ・ [『油脂規制』](#)

＜海外輸出規制プラットフォームホームページ＞

<https://yushutukisei.com/>

【本件に関するご質問、お問い合わせ先】

(一財)食品産業センター 加工食品の国際標準化事業 事務局事業推進部
電話：03-6261-7578/7569

麦・大豆利用拡大事業に係る新商品開発等事業の公募について

国際的な穀物の供給懸念から食料安全保障の重要性が高まる中、麦（大麦、はだか麦及び小麦をいう。以下同じ。）・大豆については、食料自給率向上や水田フル活用の観点から、需要を捉えた生産拡大を図る必要があります。また、麦・大豆の生産は天候等による豊凶変動が大きく、実需者は安定供給に対する不安があるため、利用拡大に踏み切れていない状況にあり、環境負荷の低減等からも注目されている大豆ミート等の新規用途への利用促進を図ることが重要になっています。

このため、麦・大豆の利用拡大に向け、食品関連企業等が行う新商品の開発等に必要な機器の導入等の取組を支援します。

麦・大豆利用拡大事業に係る新商品開発等事業の公募の実施については、下記、一般社団法人全国米麦改良協会のホームページより公募要領・実施要領をご参照ください。

また、本事業における補助金の額は、原則として一つの応募申請当たり1,000千円以上10,000千円以内（ただし、新商品の製造等に必要な機器の開発・改良等の取組を行う場合にあっては15,000千円以内とします。）。

1 産地と連携した新商品の開発等に必要な検討・試作品の開発

- (1) 新商品の開発等のための検討会の開催、市場動向調査の実施
- (2) 新商品の開発等のための試作用原料の調達
- (3) 新商品の開発等に必要試作、2により開発又は改良した機器を用いた試作品の製造、試作品に係るパッケージの開発等
- (4) 開発した新商品の分析
- (5) 包装容器・原料原産地表示ラベルのデザイン作成、産地と連携した新商品の製造等に必要機器の開発・改良等

2. 産地と連携した新商品の製造等に必要機器の開発・改良等

- (1) 新商品の製造用機器等の開発・改良及び新たに開発した機器の導入・設置
- (2) 新商品の原料原産地表示に必要な機器の導入・設置

3 試作品のプロモーション

- (1) 試作品のPRのためのパンフレット等の作成
- (2) 試作品の試食会の開催、商談会等の出展

詳細は → (一社) 全国米麦改良協会 <https://www.zenkokubeibaku.or.jp/mugi.html>

大豆・豆腐・油揚げ関連業界の方なら

この一冊。

日本唯一の大豆・豆腐業界総合専門誌

売れ筋情報 **伝統的製造** **業界の動き**
革新的製法 **法制変更** **繁盛店ノウハウ**
 etc.... **豆腐業界人、必読!**

見本誌
無料
進呈中!



業界関連情報をタイムリーに伝える!
SOYFOOD Journal
月刊 ソイフードジャーナル 毎月発行

ただ今、見本誌プレゼントキャンペーン開催中! まずは、見本誌でそのクオリティを体感してください。

最新号見本誌・年間購読をお申し込みの方は、
 右記の項目にご記入の上、FAX.075-352-7839でお送りください。
 お電話・メールでのお申し込みもOKです。

お問合せ 株式会社フードジャーナル社 (担当/牧野・大久保)
 〒600-8029 京都市下京区寺町通五条上ル西橋詰町762 京栄中央ビル4F
 TEL : 075-352-7827 FAX : 075-352-7839
 e-mail : food-journal@food-journal.co.jp
<http://www.food-journal.co.jp/>

| | |
|---|-----------|
| お名前 | 電話番号 |
| お届け先 〒 | () - |
| <input checked="" type="checkbox"/> どちらかに☑を つけてください | |
| <input type="checkbox"/> 最新号見本誌(無料)を申し込みます <input type="checkbox"/> 年間購読(19,800円)を申し込みます | |